

自治会の組長さん相談



高齢で町内の活動について行けるか心配な？

昼間は皆さん留守がちよね。集金大変そう

何歳までやるの？息子や娘は別世帯だし、困ったな

ひとり暮らしだし、一人でやるのは心配

子どもの習い事で手一杯、時間がないわ

今まで当たり前だと思っていた町内の役ですが、みなさんにとってとても負担になってきたようです。

一方、町内をまとめる会長や三役も、組をまとめる人がいないと何もできません。何とかお願いしたいところですね。

組はみんなの意見をまとめるためにも必要ですね。こんな解決法はいかがでしょうか？

会費や募金

各世帯がお金を組長に届ける。口座引き落としにする。年に数回ある募金の回数をまとめる

組長の役割

組長の役割を話し合いで分けて手伝い、輪番を回す。運動会・敬老会・交通安全運動など行事で分担するなど

高齢者のみ世帯

自治会として「〇〇才以上は、申し出により役員を免除できる」決まりを設ける。別世帯の近親者に無理なお願いはしない。

行事見直し

世帯の年齢分布をみて、みなさんが交流できる必要最低限の行事や活動に変える。お掃除など、理解を得られれば負担金もあり。

自治会の三役

組長さんから、実情を挙げてもらい、続ける活動見直す活動など、みんなで話し合ひましょう。

自治会では、子どもや高齢者の見守り、暗い夜道の灯りの維持、ビン缶の収集やごみ置き場の管理、防犯上の情報共有のほか、行政や学校・地域の情報を回覧板や掲示板を通して提供しています。最低限地域を維持していくために、自治会の組織は必要です。誰かがやればいいのではなく、嫌でもそこに暮らす人でみんなで何とかしなくてはならないのです。お互い思いやりの気持ちで仲良く支え合いたいですね。